

研究課題名	被爆者の放射線被曝と代謝異常と循環器疾患の関連性についての研究
研究期間	実施許可日 ～ 2028年3月31日
研究の対象	1982年1月から2023年12月の間に、広島原爆障害対策協議会健康管理・増進センターにおいて健康診断を受けた方。
研究の目的・方法	本研究は、放射線被曝と代謝異常ならびに循環器疾患について、被曝線量データと長年にわたる被爆者検診の記録をもとに検討するものです。放射線被曝の時点から長年経過し、被爆者の方は高齢化が進んでいるとともに、循環器疾患の重要な促進因子となる代謝異常を有することが多くなっています。そのような被爆者において代謝異常と放射線被曝との間に関連性が認められるか否か、認められる場合はどのようなものかを明らかにすることが本研究の主目的です。そのうえで、代謝異常と循環器疾患の関連性について被爆者特有の問題がないかについても検討します。これらによって、放射線被曝と代謝異常ならびに循環器疾患の関連性についての新たなエビデンスが期待できます。
研究に用いる試料・情報の種類	被曝線量データ
利用または提供を開始する予定日	本学における実施許可日
個人情報の保護	本院が保有する被曝線量データを提供するにあたり、広島原爆障害対策協議会健康管理・増進センターより「氏名・生年月日」の提供を受けます。被曝線量データを提供する際は、氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し代わりに研究用の番号を付け、どなたのものか分からないよう加工します。個人と連結させるための対応表及び提供を受けた「氏名・生年月日」は、本院および代表機関の研究責任者が厳重に保管・管理します。
外部への試料・情報の提供	広島原爆障害対策協議会健康管理・増進センターへの情報提供は、研究機関の長 田中純子の許可のもと、被曝線量データと対応表を別々にして、パスワード設定したエクセルデータをパスワードのついたUSBによって直接受け渡しを行います。
研究組織	本学の研究責任者 広島大学原爆放射線医科学研究所 再生医療開発・教授 東 幸仁 研究代表機関 広島原爆障害対策協議会健康管理・増進センター 佐々木 伸夫
その他	

研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	<p>研究に情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象といたしませんので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。</p> <p>また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。</p> <p>問合せ・苦情等の窓口</p> <p>〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 T e l : 082-257-5802 原爆放射線医科学研究所 再生医療開発研究分野 教授 東 幸仁</p>
-------------------------	---